

ワース 命の値段 (2019)

WORTH

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 118分
初公開日 2023/02/23
公開情報 ロングライド
映倫 G

【キャッチコピー】

9.11テロ犠牲者の命を
ドル換算した男がいた

【解説】

9.11同時多発テロで被害に遭った約7000人に対して補償金を公平に分配するため、犠牲者それぞれの命に値段をつけるという倫理的な難題に挑んだ弁護士の実話を「バットマン」「バードマン あるいは（無知がもたらす予期せぬ奇跡）」のマイケル・キートン主演で映画化した社会派ヒューマン・ドラマ。共演はスタンリー・トゥッチ、エイミー・ライアン。監督は「リトル・アクシデント一闇に埋もれた真実」のサラ・コランジェロ。

同時テロ発生から間もなく、弁護士のケン・ファインバーグは、政府からあるプロジェクトへの協力を依頼される。それは、訴訟を回避する目的で補償基金を設立した政府と、約7000人もの被害者とのまとめ役というもの。しかしその配分を決める作業はただでさえ困難なうえ、ファインバーグが当初想定していた犠牲者の収入を基にした計算式による算定方法は遺族たちの猛反発にあってしまう。はたして、それぞれ年齢も状況もバラバラな犠牲者たちの命に値段をつけ、すべての被害者たちを納得させることなどできるのか。仲間たちとともに多くの犠牲者遺族たちの話を聞き、この前代未聞の難題の解決に奔走していくファインバーグだったが…。

【クレジット】

監督	サラ・コランジェロ	Sara Colangelo	
製作	マックス・ボレンスタイン	Max Borenstein	
	マーク・バタン	Marc Butan	
	アンソニー・カタガス	Anthony Katagas	
	マイケル・シュガー	Michael Sugar	
	バード・ドロス	Bard Dorros	
	マイケル・キートン	Michael Keaton	
	ショーン・ソーレンセン	Sean Sorensen	
脚本	マックス・ボレンスタイン	Max Borenstein	
撮影	ペペ・アヴィラ・デル・ピノ	Pepe Avila del Pino	
編集	ジュリア・ブロッシュ	Julia Bloch	
音楽	ニコ・ムーリー	Nico Muhly	
出演	マイケル・キートン	Michael Keaton	ケン・ファインバーグ
	スタンリー・トゥッチ	Stanley Tucci	チャールズ・ウルフ
	エイミー・ライアン	Amy Ryan	カミール・バイロス

テイト・ドノヴァン	Tate Donovan
シュノリ・ラマナタン	Shunori Ramanathan
ローラ・ベナンティ	Laura Benanti
タリア・バルサム	Talia Balsam
マーク・マロン	Marc Maron
クリス・タルディオ	Chris Tardio
ヴィクター・スレザック	Victor Slezak
ゲイル・ランキン	Gayle Rankin
キャサリン・カーティン	Catherine Curtin
ジョハンナ・デイ	Johanna Day
ジェームズ・チコーネ	James Ciccone